

令和元年7月2日  
総合政策局政策課

令和元年版国土交通白書

## 令和時代の「豊かな生活空間」とは ～技術の進歩と日本人の感性(美意識)を活かして～

今回の国土交通白書では、「新しい時代に応える国土交通政策」をテーマに、平成時代の技術の進歩や日本人の感性(美意識)の変化などを振り返り、新しい令和時代の「豊かな生活空間」に向けた国土交通政策について展望しています。

- 国土交通白書は、国土交通省の施策全般に関する年次報告として、公表しているものです。本年は、令和への移行に当たり、平成を「技術の進歩」と自然・伝統など「日本人の感性(美意識)」から振り返りつつ、新しい時代に求められる「豊かな生活空間」について検討しました。
- 独自の国民意識調査や既往の調査を整理・分析した結果を踏まえ、
  - ・平成は、ICTなど技術の進歩に加え、「物」ではなく「心」の豊かさを重視する人が約6割までになったこと、
  - ・新しい時代には、自動運転やVRなどの技術の進歩により時間的・場所的な制約から更に解放され、それが充実したヒューマンライフの実現につながること、
  - ・これからの生活空間の在り方として、日本人の感性(美意識)を今以上に取り込むべきと考える人の割合がすべての年代で約8割であること、
  - ・将来住んでみたい街の特徴として、「きめ細やかな配慮がある」「自然・歴史・伝統を感じる」ことを希望する人が約8割に達すること、等について言及しています。
- その上で、国土交通省は、これまでの取組みの深化に加え、新技術と一体となった新たな取組み(サイエンスとアートの融合)を進めていくこととしています。これにより、生活空間(住空間、公共空間、移動空間)における利便性や快適さを高めるとともに、「真の豊かさ」につながる、日本人の感性(美意識)を取り入れた新しい生活空間づくりを目指します。

【資料】 資料1, 2 令和元年版国土交通白書の概要(①, ②)  
資料3 令和元年版国土交通白書

問い合わせ先  
国土交通省 総合政策局 政策課 政策調査室  
戸田、木戸 電話 03-5253-8111 (内線 24282, 24283)  
03-5253-8260 (直通)  
FAX 03-5253-1548